

## 「海外旅行 防犯対策について」

会員 菊地 陽子さん

昨年12月息子の留学先の視察を兼ね、フランスへ旅行に行っていました。

ヨーロッパには昔1年間家族で住んでいた経験もあり、なんとかなるだろうという気持ちとわくわく気分準備に取りかかっていた。

しかし、出発直前、ベルギー・ブリュッセルの駅で自爆テロ事件が発生し、さらに、旅行中に会う約束をしていたスイス在住の友人から

「ヨーロッパは今、スリや強盗が多いため十分に気をつけて。かばんは必ず肩から斜め掛けにして、ファスナーはしっかり閉めて、前でかかえて…」と伝えられました。

そして自らのスリ遭遇体験談を話してくれ、身が引き締まる思いでした。

友人がスリに遭遇したのは、さほど大きくない観光地。観光中スリの見習いに財布を抜き取られ、すぐ気付いたので大声を出したら財布を置いて去って行ったとの事でした。



息子の友人の体験談も息子から聞きました。

息子の友人がドイツの観光地へ行った時、集団のスリに遭遇。もちろんスリとは気付かず、1人が話しかけて来たため話を聞いている間に、トートバッグから財布が盗まれていたとの事。他にも数人の女の子が、わざと食べ物を落とし、注意を引き、その間に別の子がバッグやポケットから財布を抜くという手口を聞きました。その様に様々な手口でゲームのように行われるプロ集団のスリに遭遇してしまえば、百パーセント財布やパスポート・カード類は戻りません。



どの例も共通している事は、買い物で財布を使用した直後、気軽にトートバッグやポケットに入れた後に起こります。スリは全て見えています。ですから、海外旅行中買い物をした後は必ず財布をファスナー付き肩かけバッグにきちんとしまう事が大切です。

ただ「スリには気をつけて。」と言われても日本の感覚では、都会の満員電車の中とか、お祭りや花火大会の様な人混みの多い場所でスリが発生するイメージを想像しますが、海外では違います。いたる所で遭遇する可能性が高いのです。どんなに治安が良い所でも絶対安全という保証はありません。

家を一步出た所から帰宅するまでが旅行で、防犯対策が必要です。備えあれば患えなし(憂いなし)です。これから海外旅行をなさる方々、様々なスリの被害に合った方の具体的な体験談を事前に予習し万全の態勢でお出掛け下さい。楽しい旅行をなさるのも皆様次第です。